

新たに区民となられた皆様へ

四郷八柱神社例大祭でのお願いとお知らせ

この度は下古屋（したごや）自治区にお越し頂き、心より歓迎申し上げます。

下古屋自治区では、年間を通していろいろな伝承・伝統行事を催しております。この10月10日は、四郷八柱神社におきまして、例大祭（秋祭り）が開催されます。例年、この例大祭には近在の秋祭りでは最も多くの方が参拝に来られ、催しとしては奉納鉄砲（火縄銃の実射（空砲））、子ども獅子の奉納、棒の手保存会の奉納演技などが行われます。また、屋台もたくさん並び、終盤には餅なげが行われ、賑やかな秋祭りです。しかしながら、本年度は新型コロナウイルス感染問題に対応するため、神事のみ斎行とし、奉納行事は全て中止となりました。

このような中ではありますが、子どもたちを中心とした棒の手の町内廻りは実施いたします。子どもたちは、7月23日から週2回のペースで棒の手保存会の・師範の方々の指導の下、練習に励んでまいりました。子どもたちは、10月10日の午前中（9時から11時ごろまで）に各戸のチャイムを鳴らし来たことを伝え、玄関前で演技を行います。是非とも玄関から出られて演技を見てあげてください。子どもたちはたくさんの人に自分の演技を見てもらいたくて練習を重ねています。演技が終わったら練習の成果を褒めてあげるとともに、ご祝儀（500円～1000円程度）を渡していただければと思います。このご祝儀を大変楽しみにしています。ご祝儀の大半は、子どもたちの小遣いになり、例年ですとこの小遣いをもって神社の屋台での買物を楽しみにしています。

皆様のお子様が一定の年齢に達したら、一緒になって伝承・伝統行事にも是非ご参加してください。仲間も増えきっと喜ぶと思います。

何とぞよろしく願いいたします。

*四郷八柱神社は、古くから下古屋・天道・井上・高町・上原の各自治区自治区の氏子中（同じ氏神を祀る人々・仲間）が支えてきた氏神です。

令和3年9月吉日

下古屋自治区区長 加藤 勝

下古屋棒の手保存会一同（藤牧 検藤流）